

再 評 価 調 査 書

I 事業概要								
事業名	林道事業（過疎山村地域代行林道事業）							
地区名	河上瀬柏洞線							
事業箇所	豊田市大野瀬町 地内							
事業のあらまし	<p>本路線は、矢作川流域の上流部、豊田市の北東部に位置し、起点は「国道 153 号」と接続し、終点は「主要地方道瑞浪大野瀬線」と接続する計画延長 9,800m（編入延長 81m 含む）、利用区域 347ha の幹線的な林道です。</p> <p>豊富な森林資源を有する当地域において、林道開設を実施し、経済的かつ効率的に森林整備を進めることにより、森林の持つ水源涵養機能や災害防止機能などの公益的機能を高めるとともに木材の生産性を向上させる他、災害時の迂回路としての機能も期待されます。</p>							
事業目標	<p>【達成（主要）目標】 森林整備の効率化 林道を開設することにより、事業着工後、間伐等の森林整備を 1 年当たり利用区域面積（347ha）の 2% 実施します。</p> <p>【副次目標】</p>							
計画変更の推移		事業採択時	再評価時 (H10)	再々評価時 (H15)	再々再評価時 (H20)	再々再々評価時 (H25)	変動要因の分析	
	事業期間	H5～H19	H5～H19	H5～H19	H5～H27	H5～H29	線形変更による延長増加に伴う事業期間の延長	
	事業費（千円）	1,170,000	1,170,000	1,170,000	1,569,000	1,532,000	線形変更による開設単価の減	
	経費内訳	工事費	1,170,000	1,170,000	1,170,000	1,569,000	1,532,000	線形変更による開設単価の増
		用補費	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	
事業内容	林道開設 延長 9,300m 幅員 4.0m	林道開設 延長 9,300m 幅員 4.0m	林道開設 延長 9,300m 幅員 4.0m	林道開設 延長 9,300m 幅員 4.0m	林道開設 延長 9,300m 幅員 4.0m	林道開設 延長 9,800m 幅員 4.0m		
II 評価								
①事業の必要性の変化	1) 必要性の変化	<p>【事業採択時の状況】 区域内には間伐などの森林整備の実施が必要であるにもかかわらず、必要な路網が整備されていないため、森林整備が実施されていない状態にあります。</p> <p>【再評価時の状況】 林道の開設に伴い、順次間伐などの森林整備が実施されていますが、路網整備が必要な状態に変化はありません。</p> <p>【変動要因の分析】 特に大きな変動要因はありません。</p>						
	判定	B	<p>A： 事業着手時に比べ必要性が増大している。 B： 事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。 C： 事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。</p> <p>【理由】 現地状況及び林業をとりまく状況に大きな変化がないため。</p>					

②事業の進捗状況及び見込み	1) 進捗状況	<p>【事業計画及び実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H5</th><th>H6</th><th>H7</th><th>H8</th><th>H9</th><th>H10</th><th>H11</th><th>H12</th><th>H13</th><th>H14</th><th>H15</th><th>H16</th><th>H17</th><th>H18</th><th>H19</th><th>H20</th><th>H21</th><th>H22</th><th>H23</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">工種区分</td> <td>調査・設計</td> <td>←</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>→</td> </tr> <tr> <td>林道開設工事</td> <td>←</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>→</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">事業費(千円)</td> <td>計画</td> <td colspan="24">1,532,000</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td colspan="24">1,229,568</td> </tr> </tbody> </table> <p>【進捗率】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3"></th> <th colspan="3">全体進捗状況</th> </tr> <tr> <th>計画</th> <th>実績</th> <th>進捗率(%)</th> </tr> <tr> <th>①</th> <th>②</th> <th>②÷①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延長(m)</td> <td>9,800</td> <td>7,980</td> <td>81.4</td> </tr> <tr> <td>事業費(千円)</td> <td>1,532,000</td> <td>1,229,568</td> <td>80.3</td> </tr> </tbody> </table>			H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	工種区分	調査・設計	←																									→	林道開設工事	←																									→	その他																											事業費(千円)	計画	1,532,000																								実績	1,229,568																									全体進捗状況			計画	実績	進捗率(%)	①	②	②÷①	延長(m)	9,800	7,980	81.4	事業費(千円)	1,532,000	1,229,568	80.3
			H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29																																																																																																																																																									
	工種区分	調査・設計	←																									→																																																																																																																																																								
林道開設工事		←																									→																																																																																																																																																									
その他																																																																																																																																																																																				
事業費(千円)	計画	1,532,000																																																																																																																																																																																		
	実績	1,229,568																																																																																																																																																																																		
	全体進捗状況																																																																																																																																																																																			
	計画	実績	進捗率(%)																																																																																																																																																																																	
	①	②	②÷①																																																																																																																																																																																	
延長(m)	9,800	7,980	81.4																																																																																																																																																																																	
事業費(千円)	1,532,000	1,229,568	80.3																																																																																																																																																																																	
2) 未着手又は長期化の理由	<p>地元との協議により路線線形を見直したことに伴い延長が増加したため、事業期間の延長が必要となりました。</p>																																																																																																																																																																																			
3) 今後の事業進捗の見込み	<p>【阻害要因】 特になし</p> <p>【今後の見込み】 阻害要因はないため、平成29年度の完成を目指します。</p>																																																																																																																																																																																			
判定	<p>A</p> <p>A：事業は順調であり、計画通り確実な完成が見込まれる。 B：多少の阻害要因があるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 C：阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。</p>																																																																																																																																																																																			
	<p>【理由】</p> <p>阻害要因は特になく、計画通りの完成が見込まれるため。</p>																																																																																																																																																																																			
③事業の効果の変化	1) 貨幣価値化可能な効果(費用対効果分析結果)の変化	<p>【貨幣価値化可能な効果(費用対効果)分析の算定基礎となった要因変化の有無】 有：事業費</p> <p>【貨幣価値化可能な効果(費用対効果)分析結果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>再々評価時 (基準年 H15)</th> <th>再々再評価時 (基準年 H20)</th> <th>再々再々評価時 (基準年 H25)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">費用 (千円)</td> <td>事業費</td> <td>1,311,591</td> <td>1,833,226</td> <td>2,207,739</td> </tr> <tr> <td>維持管理費内数</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計(C)</td> <td>1,311,591</td> <td>1,833,226</td> <td>2,207,739</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">効果 (千円)</td> <td>木材生産便益</td> <td>178,908</td> <td>262,184</td> <td>238,379</td> </tr> <tr> <td>森林整備経費縮減便益</td> <td>1,478,546</td> <td>1,831,051</td> <td>2,326,433</td> </tr> <tr> <td>森林の総合利用便益</td> <td>6,200</td> <td>9,106</td> <td>8,485</td> </tr> <tr> <td>災害等縮減便益</td> <td>237</td> <td>236</td> <td>152</td> </tr> <tr> <td>その他便益</td> <td>22,861</td> <td>75,193</td> <td>75,986</td> </tr> <tr> <td>合計(B)</td> <td>16,86,752</td> <td>2,177,770</td> <td>2,649,435</td> </tr> <tr> <td colspan="2">費用対効果分析結果(B/C)</td> <td>1.29</td> <td>1.19</td> <td>1.20</td> </tr> </tbody> </table> <p>【貨幣価値化可能な効果(費用対効果)分析手法】 「林野公共事業における事前評価マニュアル」に基づき算出しています。</p>	区分		再々評価時 (基準年 H15)	再々再評価時 (基準年 H20)	再々再々評価時 (基準年 H25)	費用 (千円)	事業費	1,311,591	1,833,226	2,207,739	維持管理費内数				合計(C)	1,311,591	1,833,226	2,207,739	効果 (千円)	木材生産便益	178,908	262,184	238,379	森林整備経費縮減便益	1,478,546	1,831,051	2,326,433	森林の総合利用便益	6,200	9,106	8,485	災害等縮減便益	237	236	152	その他便益	22,861	75,193	75,986	合計(B)	16,86,752	2,177,770	2,649,435	費用対効果分析結果(B/C)		1.29	1.19	1.20																																																																																																																																		
	区分		再々評価時 (基準年 H15)	再々再評価時 (基準年 H20)	再々再々評価時 (基準年 H25)																																																																																																																																																																															
	費用 (千円)	事業費	1,311,591	1,833,226	2,207,739																																																																																																																																																																															
維持管理費内数																																																																																																																																																																																				
合計(C)		1,311,591	1,833,226	2,207,739																																																																																																																																																																																
効果 (千円)	木材生産便益	178,908	262,184	238,379																																																																																																																																																																																
	森林整備経費縮減便益	1,478,546	1,831,051	2,326,433																																																																																																																																																																																
	森林の総合利用便益	6,200	9,106	8,485																																																																																																																																																																																
	災害等縮減便益	237	236	152																																																																																																																																																																																
	その他便益	22,861	75,193	75,986																																																																																																																																																																																
合計(B)	16,86,752	2,177,770	2,649,435																																																																																																																																																																																	
費用対効果分析結果(B/C)		1.29	1.19	1.20																																																																																																																																																																																

2) 貨幣価値化困難な効果の変化	【事前評価（再評価）時の状況】 該当なし	
	【再評価時の状況】 該当なし	
判定	【変動要因の分析】 該当なし	
	A	A：事業着手時とほぼ同様の事業効果が発現される見通しがある。 B：事業着手時と比べ低下が見られるが、十分な事業効果が確保される見通しがある。 C：事業着手時と比べ著しく低下し、現時点では事業効果が確保される見通しが立たない。
【理由】 森林整備も着実に実行され、事業着手時と同様の事業効果が発現される見込みのため。		
III 対応方針（案）		
継続	中止：上記①～③の評価で一つでもC判定があるもの。 継続：上記以外のもの。	
IV 事後評価実施の有無と主な評価内容		
■対象（事業完了後5年目） □対象外 【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】		
【主な評価内容】 間伐等の森林整備の状況から事業効果を確認します。		
V 事業評価監視委員会の意見		
河上瀬柏洞線の対応方針(案) [事業継続] を了承する。		
VI 対応方針		
事業継続		